

裾野麗峰山の会・山行報告書		文・勝又	写真・勝又、後藤
山行番	NO. 1957		
日時	2021年11月28日(快晴)		
山域	天城・登り尾(1056.8m)		
コース	長泉7:00-天城・道の駅-寒天橋発8:10-鍋失トンネル南・登山口-登り尾 11:35~12:20-寒天橋13:36~バス14:31-道の駅-長泉		
標高差	上り 鍋失トンネル南登山口約409m~登り尾1057m=約648m 下り 登り尾1057m~寒天橋バス停約640m=約417m		
藪漕度	上り・下り なし		
難易度	非常に困難	困難	やや困難 レ普通 やや易しい 易しい
<b>たまにはノンビリ・ハイキング</b>			
参加者	加藤、星、勝又、井上、後藤(標高約800mで下山)		

今回の山行は当初、箱根・神山へのハイキングを計画していましたが、箱根は警戒レベル1にもかかわらず神山、駒ヶ岳周辺のハイキングコースは通行禁止のため天城の登り尾(1056.8m)に変更になりました。登り尾は初めての山のため楽しみでした。



寒天橋

下土狩を出発し途中、天城昭和の森会館の道の駅でHさんと合流し旧道の寒天橋(645m)の脇に駐車し8時10分、登り尾登山口に向けて出発。

旧道を下り途中から鍋失トンネルができる前に通っていたと思われる旧道跡沿いに進みながら尾根にとりつける場所を探しながら行くが、山肌はすべてコンクリートを吹き付けてあり登れるようなところはなく結局、トンネルの出口まで行き登山口まで下ることになった。



旧林道

林道わきの登山口（408.9m）に着いたがとりつく場所がはっきりせず林道の入口付近から上り始めると木に赤と白のペイントの目印があり、それを目印にほぼ林道に沿って登ることができた。

途中から急登になり今日もやっぱり急登かななどと、みんなでブツブツ言いながら登っているとリーダーGの携帯に連絡が入り奥さんの具合があまりよくないとのことで急ぎよ帰宅することになり、皆心配したが残りの5人で頂上を目指すことになった。



鍋失トンネル南

女性のKさんも足の調子など最近、体調が思わしくないところもありゆっくりと頂上を目指し、11路35分無事、山頂に到着。

東側がひらけていれば海が見渡らせていいと思ったが山頂は木々に囲まれ展望は全くなし、非常に残念でした。一杯やりながら雑談し休憩の後、帰途に、帰りは比較的ゆるやか



な傾斜でのぼりにくらべ歩き易くて楽でした。

寒天歩道にでてからは舗装路を順調に下り無事寒天橋着。リーダーが車で帰ってしまったため此処から道の駅までバスで向かいそこからHさんの車で送ってもらうことになっていたのバス時刻を確認すると14時31分でまだ1時間近くあるため日の当たる場所でバスを待つことに。



残り紅葉



Iさんがビールをまだ持っていたため少し分けてもらいチビチビやっているとバスが登ってきたが、バスは終点の八丁池口まで行き戻ってくる為あと少し待つことに。

八丁池・青スズ台方面からの登山客少ないだろうと思っていたがそれでもバスには10人ほどの乗客がいて意外でしたがそういえばバスの時刻表に、このバスが今年最後バスで来年の4月まで運行がないと記載されていたのを思い出して納得しました。

道の駅まで行き、道も混んでいたにもかかわらずわざわざおくってもらいHさんには大変お世話になりました。皆さん、大変お疲れさまでした。

景観が悪かったのと紅葉はもう終わっていたのは残念でした。



標高表記が切り下げは、おかしい

